

市議会だより



北文間小学校閉校式
平成29年3月24日

平成29年

第1回定例会

第1回定例会は、3月2日から3月23日までの22日間の会期で開かれ、平成29年度一般会計予算・各特別会計予算及び各議案等の審査を行いました。

また16名の議員が市政に対する一般質問を行い、活発な議論が展開されました。

目	次
第1回定例会で 審議された主な議案	2
議案に対する質疑	3
議案の議決結果	4～5
請願・陳情の審査結果	5
賛否が分かれた議案等 に対する議員の態度	5
市政に対する一般質問	5～10
委員会審査報告	11
任命・推薦・編集後記	12

平成29年第1回定例会

審議された議案の主なもの

- ◆平成29年度各会計予算（一般会計及び7特別会計）
- ◆龍ヶ崎市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例について
- ◆龍ヶ崎市牛久沼管理基金条例について
- ◆龍ヶ崎市特定健康診査等実施条例の特例に関する条例について

[審議結果は4ページ]

条例

▼龍ヶ崎市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例について

市公の施設の指定管理者の指定手続等について、これまで、それぞれの施設の設置及び管理に関する条例において規定しているものを、共通部分に関して統一して規定するため、本条例を制定するものです。

▼龍ヶ崎市牛久沼管理基金条例について

牛久沼の環境保全や水質浄化の促進など、その適正な管理に資することを目的として、「龍ヶ崎市牛久沼管理基金」を設置するため、本条例を制定するものです。

▼龍ヶ崎市特定健康診査等実施条例の特例に関する条例について

がん検診等の受診を促進し、がんの早期発見や正しい健康意識の普及を目的として、平成29年度において特定の年齢に達した方に対して、がん検診等に係

る費用を無料とするため、本条例を制定するものです。

▼龍ヶ崎市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」の改正に伴うもので、深夜勤務及び時間外勤務の制限に係る「子」の範囲の拡大、並びに介護休暇の分割取得や、介護のための労働時間短縮の措置となる「介護時間」の新設などのための改正を行い、併せて所要の改正を行うものです。

▼龍ヶ崎市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

新たに保健センターで行う「4歳児眼の集団健診」に伴う眼科の専門職である「視能訓練士」を非常勤特別職として新設するとともに、つばみ園の「障がい児通所支援事業指導員」のうち「理学療法士」「作業療法士」「言語療法士」について、4時間未満勤務の場合の報酬額を設定するため、改正を行うものです。

補正予算

▼平成28年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第4号）

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億8313万2000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ263億8198万2000円とするものです。

▼平成28年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）

既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1億4164万2000円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ90億1715万円とするものです。

予算

▼平成29年度龍ヶ崎市一般会計予算

歳入歳出予算の総額を、それぞれ243億円とするもので、前年度比5600万円、0.2%減となるものです。

▼平成29年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計予算

歳入歳出予算の総額を、それぞれ90億2300万円とするもので、前年度比1200万円の減となるものです。

▼平成29年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計予算

歳入歳出予算の総額を、それぞれ22億2500万円とするもので、前年度比5620万円の減となるものです。

▼平成29年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計予算

歳入歳出予算の総額を、それぞれ46億2900万円とするもので、前年度比8450万円の減となるものです。

▼平成29年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計予算

歳入歳出予算の総額を、それぞれ12億4260万円とするもので、前年度比5050万円の増となるものです。

質 疑

議案に対して、深沢幸子議員、伊藤悦子議員、金剛寺博議員の3名が質疑を行いました。
その一部を掲載します。

◆議案第1号 龍ヶ崎市
公の施設に係る指定管理
者の指定手続等に関する
条例について

議員 公の施設の指定管
理の指定手続等について、
共通の部分に関して統一
に規定をする理由をお伺
いします。

総合政策部長 これまで
指定管理者制度を運用す
る際には各施設それぞれ
の設置及び管理に関する
条例において、指定等に
関して必要な事項を規定
したところですが、現在、
指定管理を行っている施
設の多くが平成31年度以
降に更新時期を迎えると
ともに、今後も適用施設
が増える状況にあること
から、指定管理者の指定
手続に関する基本的な事
項など、共通する部分に
ついて手続等の統一を図
り、同様の運用とし、より
適正を期するために規定
するものです。

◆議案第2号 龍ヶ崎市
牛久沼管理基金条例につ
いて

議員 これは牛久沼管理
基金を設置するものです
が、設置に至った経過につ
いてお伺いします。

総合政策部長 牛久沼に
つきましては所有権の帰
属に関する問題がありま
したことから、牛久沼に係
る土地の売払収入や貸付
収入を本市の歳入として
受け入れ、その後、本市の
財政調整基金の中で、通
称、預り金として管理して
きたところですが、平成28
年12月に牛久沼の所有権
の帰属に関する問題につ
きましては関係者間の合
意が成立したところです。
これに伴い、土地所有者と
しての管理責任も明確と
なったことから、本年1月
に牛久沼の共有者であり
ます河内町との間で、牛久
沼の管理費用は土地の持
ち分割に応じて負担す
ること、管理費用として必

要な額は原則として本市
が設置する基金から繰り
出すこと及び牛久沼に係
る土地の売払収入や貸付
収入は原則として本市の
予算を経て、当該基金に
積み立てることなどを定
めた牛久沼の管理等に関
する協定を締結しました。
このようなことから牛久
沼の環境保全や水質浄化
の促進など、適正な管理
に資することを目的とし
て、龍ヶ崎市牛久沼管理
基金を設置するため、本
条例を制定しようとする
ものです。

◆議案第3号 龍ヶ崎市
特定健康診査等実施条例
の特例に関する条例につ
いて

議員 今回新たに追加と
なる特定健康診査を実施
することにした目的と年
齢設定の理由についてお
伺いします。

健康福祉部長 健診項目
に特定健康診査を新たに

追加した目的でございま
すが、平成29年度主要施
策アクションプランに掲
げております健康づくり
の推進に向けた取り組み
の一つとして、特定健康
診査の節目年齢の被保険
者を対象に、受診者負担
金、自己負担金の無料化
を実施するものです。健
診環境の改善を図り、受
診につながる働きかけを
することにより、疾病の
早期発見・早期治療と
いった健康意識の向上を
目的としています。

次に、対象年齢の設定
理由ですが、平成27年3
月に策定しましたデータ
ヘルス計画の分析結果に
よりますと40歳代、50歳代
の受診率が低いという結
果が出ています。受診率
の低い年齢層にターゲット
を絞り、節目年齢健診
をきっかけに継続的な受
診につなげ、受診率向上
を目指します。

また、得られる効果に
ついては眼の機能異常は
成長してから発見される
と治療に時間がかかるた
め、できるだけ早期に異
常のある子を発見し、早

◆議案第9号 龍ヶ崎市
特別職の職員で非常勤の
ものの報酬及び費用弁償
に関する条例の一部を改
正する条例について

議員 視能訓練士の配置
理由及び配置することに
よって得られる効果をお
聞かせください。

総務部長 視能訓練士の
配置理由でございませう
けれども、市内の小学校
の児童に弱視など、眼の
機能に異常のある子が多
いと眼科医からの情報提
供がございましたことか
ら、平成29年度から新たに
4歳児の眼の健診の導入
を予定しております。こ
の健診にあたり、国家資
格である視能訓練士を非
常勤特別職として追加す
るものです。

また、得られる効果に
ついては眼の機能異常は
成長してから発見される
と治療に時間がかかるた
め、できるだけ早期に異
常のある子を発見し、早

期治療を開始するため
です。

◆議案第16号 平成28年
度龍ヶ崎市一般会計補正
予算(第4号)

議員 高齢者生きがい対
策事業の事業内容を教え
てください。

健康福祉部長 この事業
は高齢者等が地域社会の
中で役割を持つて生き生
きと生活できるよう、自
らの生きがいや健康づく
りを行う活動を支援する
ものであり、国が定める
高齢者生きがい活動促進
事業実施要綱に基づき、
市内のNPO法人ユーア
ンドアイが自身の事業所
において高齢者の居場所
的活動を行うことに対し、
その初年度設備の整備に
必要となる報酬、需用費、
委託料、使用料及び賃借
料、備品購入費等につい
て、100万円を限度と
して助成するものです。

◆◆◆◆提案された議案等は次のように決まりました◆◆◆◆

※賛否が分かれた議案等（網掛けされたもの）に対する議員の態度については、5ページで紹介しています。

議案番号	議 案 件 名	議決結果	
議 案	第1号	龍ヶ崎市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例について	賛成多数で可決
	第2号	龍ヶ崎市牛久沼管理基金条例について	全員賛成で可決
	第3号	龍ヶ崎市特定健康診査等実施条例の特例に関する条例について	全員賛成で可決
	第4号	龍ヶ崎市表彰条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第5号	龍ヶ崎市男女共同参画推進委員会設置条例等の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第6号	龍ヶ崎市市民活動センターの設置及び管理に関する条例等の一部を改正する条例について	賛成多数で可決
	第7号	龍ヶ崎市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第8号	龍ヶ崎市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第9号	龍ヶ崎市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第10号	龍ヶ崎市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数で可決
	第11号	龍ヶ崎市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第12号	龍ヶ崎市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第13号	龍ヶ崎市地域振興基金条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第14号	龍ヶ崎市さんさん館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第15号	龍ヶ崎市地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に係る人員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
	第16号	平成28年度龍ヶ崎市一般会計補正予算（第4号）	全員賛成で可決
	第17号	平成28年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	全員賛成で可決
	第18号	平成28年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	全員賛成で可決
	第19号	平成28年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	全員賛成で可決
	第20号	平成28年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）	全員賛成で可決
	第21号	平成29年度龍ヶ崎市一般会計予算	賛成多数で可決
	第22号	平成29年度龍ヶ崎市国民健康保険事業特別会計予算	賛成多数で可決
	第23号	平成29年度龍ヶ崎市公共下水道事業特別会計予算	全員賛成で可決
	第24号	平成29年度龍ヶ崎市農業集落排水事業特別会計予算	全員賛成で可決
	第25号	平成29年度龍ヶ崎市介護保険事業特別会計予算	賛成多数で可決
	第26号	平成29年度龍ヶ崎市障がい児支援サービス事業特別会計予算	全員賛成で可決
	第27号	平成29年度龍ヶ崎市後期高齢者医療事業特別会計予算	全員賛成で可決
	第28号	平成29年度龍ヶ崎市介護サービス事業特別会計予算	全員賛成で可決
	第29号	龍ヶ崎市教育委員会委員の任命について	全員賛成で同意
	第30号	龍ヶ崎市議会委員会条例の一部を改正する条例について	全員賛成で可決
諮問	第1号	人権擁護委員の推薦について	全員賛成で同意
報 告	第1号	専決処分の承認を求めることについて（和解に関することについて） [除草作業中に小石が飛散したことが原因による車両損傷事故]	全員賛成で承認
	第2号	専決処分の承認を求めることについて（和解に関することについて） [市道に生じた段差が原因による車両破損事故]	全員賛成で承認

議案番号	議 案 件 名	議決結果
報告 第3号	専決処分の承認を求めることについて（和解に関することについて） [公用車が駐車している車両に接触したことによる車両損傷事故]	全員賛成で承認

◆◆◆提出された請願・陳情は次のように決まりました◆◆◆

番 号		件 名	審 議 結 果
平成29年 請願第1号	新規	農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願	賛成少数で 不採択
平成29年 陳情第1号	新規	「いじめ防止対策推進法」の改正を求める陳情書	賛成少数で 不採択

◆◆◆賛否が分かれた議案等に対する議員の態度◆◆◆

○=賛成 ×=反対 欠=欠席

※賛否の態度が異なる議案等を掲載しています。ここに掲載していない議案等は、全員賛成で可決しました。

※議長（寺田議員）は採決に加わりません。

議案 請願 陳情 番号	議決 結果	賛否数		議員名及び賛否の別																					
		賛 成	反 対	金 剛 寺	伊 藤	岡 部	石 引	久 米 原	山 宮	深 沢	札 野	福 島	山 崎	後 藤 (光)	滝 沢	坂 本	糸 賀	椎 塚	油 原	大 竹	後 藤 (敦)	寺 田	杉 野	鴻 巣	大 野
議1	可決	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は採決に加わりません	○	○	○
議6	可決	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
議10	可決	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
議21	可決	14	7	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	○	X	○	X	○		X	X	○
議22	可決	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
議25	可決	19	2	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
請1	不採択	3	18	○	○	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		X	X	○
陳1	不採択	2	19	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	○	○	X	X

一般質問

一般質問の記事は、各議員が書いています

佐貫地区の再開発について

石引礼穂 議員

議員 佐貫地区の再開発の全体的な構想はどのようになっていますか。

総合政策部長 常磐線佐貫駅や国道6号などが位置する佐貫地区は、その立地性を活かしたにぎわいを創出し、それを市内全体に波及させる必要があると認識しております。佐貫駅周辺地域のグランドデザインを描く、佐貫駅周辺地域整備基本構想を昨年11月に策定し、29年度以降の計画推進に向け整理を行ったところです。

議員 佐貫駅周辺をどのようなゾーンとして位置づけるか、非常に重要なコンセプトだと思えますが、そのコンセプトがまだ弱いような気がします。やはり情報をきちんと収集して、調査分析した上でコンセプトをきちんとつくり、それを地権者・住民の方に可能な限り共有してもらい、一緒に楽しんで取り組んでもらえるような仕組みが必要なのではないでしょうか。共有してもらいために、市側と住民側のメリットもデメリットも包み隠さず共有していくことが、これからのまちづくりには重要だと思います。住民の皆さんを仲間にできれば、これ以上の味方はありません。住んでいる人だからこそ、わかる問題点や改善策などのアイデアもどんどん出してもらい、採用できるものは採用していくというのが良い方向にむかうのではないのでしょうか。「佐貫駅周辺再開発勉強会」のようなものを立ち上げ、多くの市民に参加してもらい、理解してもらうことから始めないと事業は結果として注目されないし、喜ばれないものになってしまいます。市民満足度の向上につながるためにも、こういった取り組みをぜひしてください。また、佐貫駅西口エリア活性化の6つの提案をします。

空家等対策計画

金剛寺 博 議員

(案)の主要施策内容について

議員 空家に関する相談、相談会について伺います。

市民生活部長 総合的な相談窓口を交通防犯課に一元

先を紹介する。相談会は予約制で内容に応じ弁護士、司法書士など専門家を派遣して実施する。

議員 空家バンク制度の内容について伺います。

都市環境部長 県内では13

市町村で実施されており、

独自の農業者支援策を求める

議員 29年度予算計上した産直市場の開設について伺います。

市民生活部長 文化会館敷

地内に約25坪の建物をリースとして9月開設を予定する。

議員 29年度の新たな農業支援策について伺います。

市民生活部長 茨城県農産

加工指導センターと連携し、市内農産物を活用した加工品サンプルを試作し、農業

◆第2次健康増進・食育計画(案)について

札野章俊 議員

湯ったり館の運営について

議員 中里地区で民間による温泉施設が計画をされています。利用者数を考える

と共存していくのは不可能ではないか。

市長 今後のあり方をどうしていくかということが問

指定管理者制度について

議員 道の駅の指定管理者の選考は、どのようにして行われる予定なのか。

総合政策部長 民間企業による指定管理者制度を活用

した管理運営が望ましいというふうを考えており、公募方式によることを想定いたしております。平成29年度の早い時期に募集要領等を策定し、募集告示等の一連の作業に取りかかってま

いりたい。

議員 道の駅の運営には市の方針を共に目指すような

管理者育成が必要と考えま

す。

◆自主財源について

深沢幸子 議員

障がい者差別解消法について

議員 障がい者差別解消法に基づく対応要領の進捗は、

総務部長 対応要領を策定

し職員が障がい者差別の解消に取り組めるようにした。

議員 障がい者差別解消支援地域協議会設置の進展は、

健康福祉部長 障がい者自立支援協議会に担って頂く。

議員 市職員・民生委員等

災害から住民をどう守るか

議員 防災担当職員のタイムライン・アフタータイムラインは明確か。

危機管理監 本年3月に改定が完了する市地域防災計画に記載する。

議員 マイタイムラインの作成を提案したい。

危機管理監 自助を意識するため重要。検討していく。

議員 住民主体の市民防災会議を開催すべき。

危機管理監 地区防災計画を全てのコミュニティセン

ターにて策定していく。

◆救急車の正しい利用法について

自転車講習について

久米原 孝子 議員

議員 自転車加害者、被害者になる事故が増え、交通ルールを学ぶこと、実技講習を行い交通ルールを体で感じることが大切と考えますが、各学校で自動車講習所を利用して自転車講習をしてはいかがですか。

教育部長 竜ヶ崎自動車講習所での自転車実技講習は、現在、校庭などで行っている状況と比較すると実際の信号機や踏切などがあり児童が臨場感を持って実技を行うことができ、交通安全に対して大きな意識をもつことができますのではと認識しています。教育委員会といたしまして竜ヶ崎自動車学校での自転車実技講習について竜ヶ崎講習所、学校、教育委員会の三者で協議してまいりたいと考えています。

議員 県内の自動車学校で実技講習を行っている



▲自転車講習

- ◆掲載以外の質問項目
- ◆合同金婚式について
- ◆有害鳥獣について
- ◆新附属棟について

公用車について

山宮 留美子 議員

議員 市には108台の公用車がありますが、中でも市民にとって一番身近で、大変人気のある大型バス、中型バス、小型バスの年間利用状況についてお聞かせください。

総合政策部長 昨年度の運行実績で、大型バスが143回、中型バスが138回、小型バスが127回の運行です。

議員 どのような方が利用されていますか。

総合政策部長 各地区の長寿会や地域コミュニティ協議会、各種市民団体のほか、小中学校の校外学習やプール授業に伴う児童・生徒の送迎等を中心に利用されています。

議員 地域の皆さんから「なかなかバスが借りられない。何とかならないか」という声を、毎年お聞きします。私からの要望ですが、春先から秋の紅葉の時期に大型バスを増便することはできないでしょうか。

総合政策部長 季節によつては、予約が集中することもありますが、民間バスの借り上げによる対応や日程調整をお願いする状況もあります。こどもにも大人にも優しい龍ヶ崎市と言われるよう、がんばりたいと思います。



▲春と秋に大型バスの増便を

議員 地域の皆さんから「なかなかバスが借りられない。何とかならないか」という声を、毎年お聞きします。私からの要望ですが、春先から秋の紅葉の時期に大型バスを

- ◆掲載以外の質問項目
- ◆統合に伴う学校用備品の扱いについて
- ◆龍ヶ崎市マラソンの実施に向けて

牛久沼の利活用と道の駅について

福島 正明 議員

議員 9月定例会において、「牛久沼のグランドデザインを作った上で、道の駅の位置づけを考えていきたい。これについては専門的な経験を持った方に総合プロデュースをお願いしていきたい。それが道の駅の成功の鍵を握ると考えている」との答弁があったが、その後の進捗状況はどうかしているのか。

市長 道の駅も含めて牛久沼全体の将来像を総合的にプロデュースしていただける方と現在交渉を続けているところです。

議員 これからプロデュースをお願いしていくという事は、道の駅基本計画書に示されている施設の規模や機能、その内容は変わっていく可能性はあるということか。

市長 次のステップである道の駅の設計段階においては、建築意匠、デザ

イン、追加機能の検討をする上で、プロデュースの自由な発想、視点を反映していければと考えております。

議員 道の駅を拠点としていかに地域経済の活性化を図るかという視点が重要である。単にこの施設の採算性や売り上げ、集客数などといった目先の論争だけに終始することのないよう、農業、商業をはじめとする各種産業の振興のために関係各課の連携を強化するとともに産業の交流拠点としての道の駅をどのように活用していくかを十分に検討し、開業時期にこだわりの過ぎることなく整備を進めていっていただきたい。

議員 道の駅も含めて牛久沼全体の将来像を総合的にプロデュースしていただける方と現在交渉を続けているところです。

- ◆掲載以外の質問項目
- ◆まちなか再生プランについて

中期財政計画の 財政収支見通しについて

油原信義 議員

議員 現在の行財政運営を

継続した場合、収支差引は平成37年度までは黒字を維持するという推計結果。新規建設事業である「道の駅整備20億」「新学校給食センター整備22億」等総額75億円を加えた財政収支見通しは、平成31年度に赤字となり、平成38年度までの累積収支不足額は47億7000万円となる見込みです。これまで調査費を計上して検討されてきた竜ヶ崎駅北新都市拠点開発エリア事業（大型商業施設等）や市営霊園事業が財政収支見通しに反映されていません。果たして新規建設事業ができる財政状況にあるのか。具体的な歳出削減の取り組みとして人件費の抑制がありま

◆**掲載以外の質問項目**
障がい児の療育環境の充実について

佐貫駅周辺整備とにぎわいの創出

椎塚俊裕 議員

議員 常磐線佐貫駅周辺地

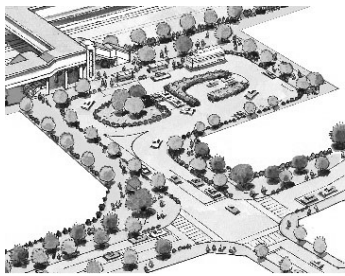
域整備基本構想に関して、今後の展開を伺います。

市長 東口駅前ロータリー

の改修は影響を与えていくと思います。道の駅整備と西口の魅力を上げていくという取り組みも道の駅整備に伴って活性化させていかなければならない。加えて、佐貫3号線の道路整備は今回の周辺地域整備構想では大変重要なポイント。あわせて、通過する台の下地区、さらに、台の下と西側の6号国道、牛久沼側をつなぐ跨線橋は将来に向けての大きな夢になりますが、実現

することで地域を大きく変える原動力になっていくと考えてます。

一つ一つ積み重ねていくことで相乗効果呼び起こし、佐貫駅のポテンシャルの高さをより生かしていくと信じてます。



▲佐貫駅周辺整備とにぎわいの創出を

市民霊園開園に向けて

議員 霊園の実現に向けて

の市長のリーダーシップと決意をお聞かせください。

市長 墓地に関しましては

はつきりとつくれる状況です。早い時期に必ずつくっていかねばなら

いと考えてます。そのため

に地権者の皆さんや住民の皆さんとも膝を詰めて話を

していかねばならない

時期が必ず来るであろうと

考えてます。

ローカルアベノ ミクスと住居表示について

大竹昇 議員

議員 ローカルアベノミクス

において、観光地域の意識が強く、県も稼ぐ観光を掲げる中、旧龍ヶ崎町のマチなかの伝統ある神社、仏閣、自慢したくなるお宝の情報発信し説明するには、わかりやすい位置、住居の

小字名が必要不可欠と思

われます。いかがですか。

総務部長 旧町内は、大字

がないため地番も複雑であり、住所がわかりにくい状況で町名、地番の表示板を

給食センターについて

議員 公共施設再編成のなかで学校給食センターがト

ライアル事業としてあげられています。新学校給食センターでの予定生産食数

をお聞かせください。

議員 予定している食数を

安心・安全HACCPの概念を導入した理想的な適正敷地規模・建設面積及び交通導線をお聞かせください。

教育部長 新学校給食セン

ター整備基本計画では施設規模、機能、衛生管理等の基

本仕様のまとめやDB方式を採用などの要求水準書を作成する予定であります。

議員 独自試算の食数は児

童・生徒分5700食、教職員等分540食で、合計約6240食です。

就学援助の入学準備金が増額に

― 準要保護の児童・生徒も適用に ―

伊藤悦子 議員

議員 国は来年度より要保護世帯の就学援助の入学準備費用を小学校は2万4700円を4万6000円に、中学校は2万3550円を4万7400円に引き上げます。これは、わが党日本共産党田村参議院議員が、ランドセルや制服などの費用と就学援助が大きくかい離している」と委員会でも要求していたものです。

準要保護は平成17年度から国の一般財源化により、

国保の広域化とは

議員 来年度からの国民健康保険の広域化は、県が国民健康保険の財政運営を行い、市は県に国保事業納付金を納めます。納付金により保険料は高くなります。保険料の引下げや保険料を上げないために、引き続き一般会計からの繰り入れを求めます。

健康福祉部長 国は、保険

龍ヶ崎市の待機児童について

糸賀 淳 議員

議員 昨年10月時点での待機児童の年齢の内訳を見ると、108人のうち、0歳児が44人、1歳児が39人、2歳児が25人となっている。全て3歳未満児だ。ということとは、この部分に対して手当てしていくことが直接の解決策になるので、利便性の

富山型デイサービスが必要だ

議員 富山型デイサービスの特徴は赤ちゃんからお年寄りまで、障がいのあるなしにかかわらず受け入れる多機能性にある。いわゆる共生型と言われるものだが、理想と言われながらも制度上の壁などによって、行政からの支援を受けることができません。多機能共生型の運営は難しいとされてきた。そこで富山型デイサービスのような取り組みに対して支援策は考えられないか。

健康福祉部長 富山型デイサービスは限られた人材、

道の駅の基本計画について

大野誠一郎 議員

議員 道の駅の基本計画をみると目標利用者数70万人、売上7億8400万円、道の駅建設の概算事業費が17億円組み込まれている。この基本計画はコンサルタント会社に委託し、一任したもの。基本計画を何ら評価せず、調査せず、そのまま鵜呑みにして実行しているのか。

市長 道の駅をつくることとが目的ではありません。道の駅を起点として龍ヶ崎を広くだけ発信していけるかどうか、龍ヶ崎の農業の振興、産業の振興、雇用を生み出すような取り組みにまでつながらないか、それが龍ヶ崎全体の発展につながっていくかをめぐらしていかなければならない。

議員 委託して、出来上がった基本計画の概算事業費17億円をどれだけ切り詰められるか、真に70

税負担緩和分の繰り入れを削減すべきとの考えです。県で設置する有識者会議の協議や他市町村の動向などを参考に検討したい。

掲載以外の質問項目

◆龍ヶ崎市第2次環境基本計画について

◆龍ヶ崎市の新しい学校づくりについて

◆コミュニティ・スクールについて

◆就学前幼児教育について

掲載以外の質問項目

◆ゴミ減量化について

◆子育て環境について

「道の駅」事業、 急ぐな（その2） 条例遵守を！

杉野五郎 議員

議員 道の駅事業を急がないと市民生活に支障を来す事になるのですか。

市長 この事業に関しては、支障と言うことではなく、前向きに夢を描いていく取り組みでもございます。向こう30年間の収支を試算したところ、市の負担は17億円、収入は約4億円で、これにより約19.5億円の経済波及効果が期待できる。十分、投資に見合う事業であるというの、部長の答弁にもあつたところです。

議員 優先度の高い事業なのかと確認したかったのですが、夢とロマン聞かせていただきました！

それでは、2月現在作成の向こう10年間の財政収支見通しですが、昨年12月作成の第2次財政計画時点より悪化し、一般基金残高が9億円（平成38年度推計一般基金残高57億円より同年度での累積収支赤字48億円を差引く）となっています。

このような状況をどう考えるのか。「龍ヶ崎市財政運営の基本指針等に関する条例」を遵守して頂きたい。

市長 実際の財政運営において、この収支不足が毎年度歳入確保や歳出削減等の財政健全化の取り組みにより解消し、基金繰入に過度な依存をすることのない様に務めていくことは申し上げるまでもないことです。



▲「道の駅」待った！財政健全化に
取り組むから大丈夫では本末転倒！

掲載以外の質問項目

◆「高齢者は、75歳から」日本老年学会の提案)について

◆「介護難民」を出さないために(その6)

第三者行為求償事務について

後藤敦志 議員

議員 交通事故等による被害者の治療は加害者が治療費を全額賠償するのが原則だが、加害者が無保険などで国保の被保険者が自らの医療保険を使って治療をしている実態もある。

この際に国保が払った治療費について、加害者に請求をせずに取りはぐれてしまっている問題がある。厚労省の試算では、少なくとも年間40億円以上にのぼる。第三者行為による傷病の治療に国保を使う事について、被保険者、市民にどのようにお知らせしているのか。

健康福祉部長 第三者行為求償とは被保険者が交通事故等で第三者、加害者から傷害を受けた場合に、被保険者からの届け出によって市が加害者にかわって一時立てかえた医療費を加害者に対して損害賠償請求することです。

被保険者からの第三者行為による傷病届に基づき、市は加害者に対し求償請求ができるので、この届け出の必要性についてパンフレットやチラシ、市公式サイトなどで周知に努めているところだ。

議員 第三者求償の件数、都道府県別で見ると被保険者1000人当たり宮崎県が年間4・7件。山口県は0・5件で自治体により9倍も差がある。自治体の取り組み次第で、求償件数は十分増やせる。厳しい国保財政、一般会計から繰り入れている中で、当市として取りはぐれることの無いように取り組みを進めていっていただきたい。

掲載以外の質問項目

◆窓口の利便性向上、かんたん証明申請について

◆学校給食費の完全な公会計化について

龍ヶ崎市の周年

坂本隆司 議員

行事・周年企画について

—故郷で仲間と過ごす、30歳同窓会に補助—

議員 龍ヶ崎市の60周年事業では、関東鉄道竜ヶ崎線車両のラッピングや子ども議会を開催するなどの企画がありました。年齢に合わせた事業などはありませんか。

教育部長 龍ヶ崎市では、成人式を6カ所の中学校において開催し、小学校では4年生で2分の1成人式や、中学校では2年生で立志式を行っているところもございます。また、福祉関係では75歳以上の方を対象とした敬老会や今年度、初めての開催となりましたが、結婚してから50年を迎えられるご夫婦を対象とした合同金婚式を行っております。

議員 地方創生の一環で、茨城県内でも30歳同窓会に補助を出している自治体があります。最近の30歳は晩婚化で結婚が遅れ、両親の高齢化により首都



▲先生を囲んだ同窓会
若者よ同窓会で盛り上がろう！

掲載以外の質問項目

◆行政組織機構について

委員報告 審査報告

第1回定例会では3つの常任委員会・
予算審査特別委員会が開催されました。
本会議におけるそれぞれの委員長報告
の一部を掲載します。

総務

龍ヶ崎市牛久沼管理基金条例
についてほか議案12件、報告1
件について審査しました。

龍ヶ崎市公の施設に係る指定
管理者の指定手続等に関する条
例について、「市と指定管理者と
の連携はどのように行っていま
すか」との質疑に対し、「各施設
の担当課と指定管理者とは常に
連絡・調整を行っています。ま
た、年に数回開催される指定管
理者選定委員会においても、
様々な課題について協議し、指
定管理者の評価を行っておりま
す」との答弁があり、さらに、「指
定管理者の選定においては事業
計画等を精査していると思いま
すが、選定後も、定期的に事業
計画書を精査し、指定管理者の
管理状況をよく把握していただ
きたい」との意見があり、賛成
多数で了承しました。



文教福祉

龍ヶ崎市特定健康診査等実
施条例の特例に関する条例に
ついてほか、議案6件、陳情
1件について審査しました。

平成28年度龍ヶ崎市一般会
計補正予算(第4号)の所管
事項、総合運動公園等管理運
営費、たつのこアリーナサブ
アリーナ天井改修工事につい
て、「当初、入札不調になった
ということですが、その後ど
のように精査したのかお伺い
します」との質疑に対し、「設
計内容の一部を見直しまし
た。仮設工事としてエントラ
ンスホールからサブアリーナ
までの通路部分の養生を追
加、仮設材の搬入、排出時の
安全誘導員を追加、内部改修
として幕天井の掛け率を0・
7から0・9へ変更、既存の
つり物、空調機のダクト等の
補強工事を追加、軽量鉄骨下
地の積み込み費用を追加しま
した。その結果、工事額は4
15万7800円増加となっ
ています」との答弁があり、
全員異議なく了承しました。

環境生活

平成28年度龍ヶ崎市公共下水
道事業特別会計補正予算(第3
号)ほか、議案1件、報告2件、
請願1件について審査しまし
た。

平成28年度龍ヶ崎市一般会計
補正予算(第4号)の所管事項、
急傾斜地崩壊対策事業につい
て、「工事内容についてお伺い
します」との質疑に対し、「この
工事は、フリーフレーム工法を
採用しています。コンクリート
で基盤の目のように枘をつく
り、植生材料を吹き付ける工法
で、そこにロックポルトという
鉄筋棒を何百本もさして地盤の
安定を図る工事です」との答弁
があり、全員異議なく了承し
ました。

また、農業者戸別所得補償制
度の復活を求める請願につい
て、「戸別補償制度は農業の構
造改革が進んだ状況でなけれ
ば、十分な所得を農業者に受給
させることは難しい。その効果
を発揮させることもできないと
思うので、この請願は賛同し
かねます」との意見があり、賛成
者がなく不採択と決しました。

予算特別

平成29年度各会計歳入歳出
予算8案件について審査しま
した。

各予算案件について、総務
委員会所管、文教福祉委員会所
管、環境生活委員会所管に分け
て各日3日間執行部から説明
を受け、それに対する質疑を行
いました。

採決をした結果、一般会計予
算、国民健康保険事業特別会計
予算、介護保険事業特別会計予
算の3案件については、いずれ
も、賛成多数で了承しました。

また、公共下水道事業特別会
計予算、農業集落排水事業特別
会計予算、障がい児支援サービ
ス事業特別会計予算、後期高齢
者医療事業特別会計予算、介護
サービス事業特別会計予算の
5案件については、全員異議な
く了承しました。



任命

▼教育委員会委員



たかはし のぶこ
高橋 伸子 氏

推薦

▼人権擁護委員



よこやま よしひで
横山 善英 氏

人権擁護委員は、地域住民の人権が侵害されないように常に注意を払い、もし人権が侵害されたときはその相談を受け、被害救済のために速やかに適切な処理をします。

○本会議ライブ中継・録画中継試験配信を行っています

本会議ライブ中継を視聴する際は本会議開会中に、市ホームページから「本会議ライブ中継試験配信」で、録画中継を視聴する際は「本会議録画中継試験配信」でご覧いただけます。



メール配信サービスとツイッターを行っています

メールやツイッターで議会情報をお知らせします。ぜひ、「登録を！」

くわしくは、市ホームページをご覧ください。

議会を傍聴しませんか

本会議の傍聴は、本会議の開かれる日に、市役所5階の議会事務局で、傍聴券に住所、氏名を記入すればできます。

なお、車いすご利用の方でも議会傍聴ができるよう車いす用傍聴席を設置しております。また、第1回定例会の本会議傍聴者数は、延べ60名でした。

委員会の傍聴は、会議開催当日の午前8時30分から会議開始までに、議会事務局で手続きをお願います。

なお、会議開始までに傍聴希望者が定員を超えた場合は、先着順とさせていただきます。

※児童・乳幼児は、傍聴席に入ることはできませんが、本会議時は1階ホールのTVモニターで議会議中継をご覧いただけます。キッズコーナー（要保護者）もございますので、ぜひ、ご利用ください。

次の定例会は

6月9日に開会予定

編集後記



北文間小学校が142年の歴史に幕を下ろしました。「地域の全ての子どもの未来のために」との想いで、創設者と地域の人々が私財を投げうって開校が成し遂げられた伝統ある学校です。

3月の定例会では平成29年度予算等について、龍ヶ崎市をより良くしようと各議員、様々な角度から活発に意見が交わされました。

議会においても、「龍ヶ崎市の未来子どもたちの未来のために」といった想いが大切だと感じています。

龍ヶ崎市の誇りでもある新横綱稀勢の里関の2場所連続2度目の優勝には、本当に感動いたしました。けがに耐えて苦しい中での逆転優勝。日本中が感動し、今後語り継がれるような歴史的な相撲でした。更なる活躍に益々期待が高まります。

議会も市民の代表として誇れるような、市民の皆様へ期待されるような活動をしなければならぬと、あらためて、ふんどしを締め直したところです。

岡部賢士 記

「議会だより」に対する「意見・ご要望をお寄せ下さい。」

議会だよりは、これからもより一層、分かりやすく親しみやすい紙面づくりを目指していきます。

「意見やご要望など、FAX・電子メール・郵便で随時受け付けていますので、お気軽にお寄せ下さい。」

お寄せいただきました「ご意見等」につきましては、今後の紙面づくりの参考とさせていただきます。なお、個別の回答は、行いません。ご了承ください。

広報委員会

委員長 山宮留美子
副委員長 岡部賢士
委員 伊藤悦子
委員 石引礼穂
委員 後藤光秀
委員 坂本隆司

発行 龍ヶ崎市3710
龍ヶ崎市議会

電話 60-11566
FAX 60-11585

電子メール gikai@city.ryugasaki.ibaraki.jp